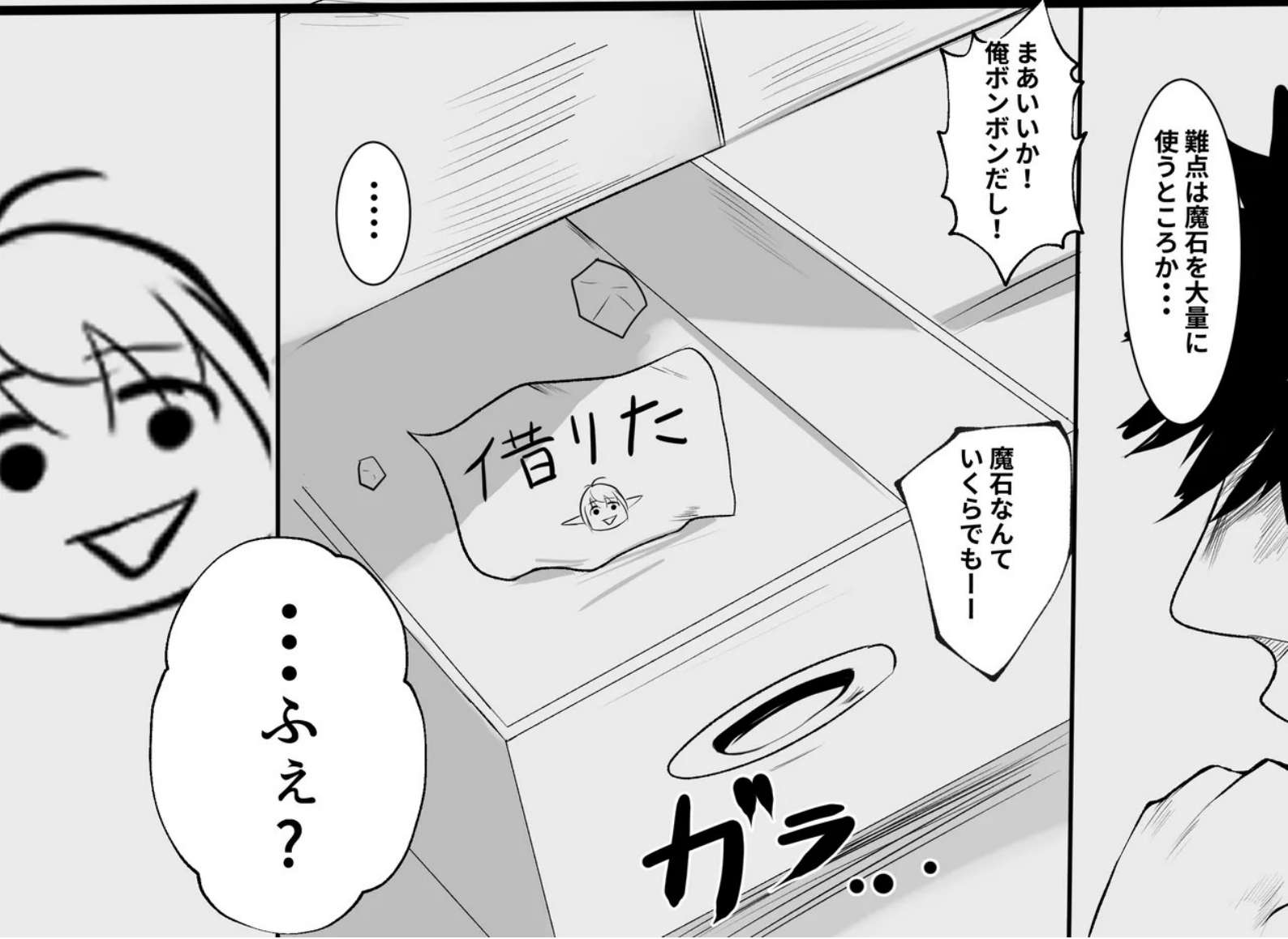


俺を舐めてる
天才エルフを

わからせる話

みたらし団地
(オウセ)





よいしょっ

おいキア！
お前また勝手に

ポアッ

ブク

ブク



っておい！

待って!?

今炉に焚べたの
俺の魔石じゃ!?

えうん

あ違う

私のだ

ざけんなツ!!

ネ

ネ



何だお前!?
俺に恨みでもあんのか!?

え?
まさかまさか
感謝しか感じてないが?

うわ!ウザ!!

何だその顔!!



否定して!?

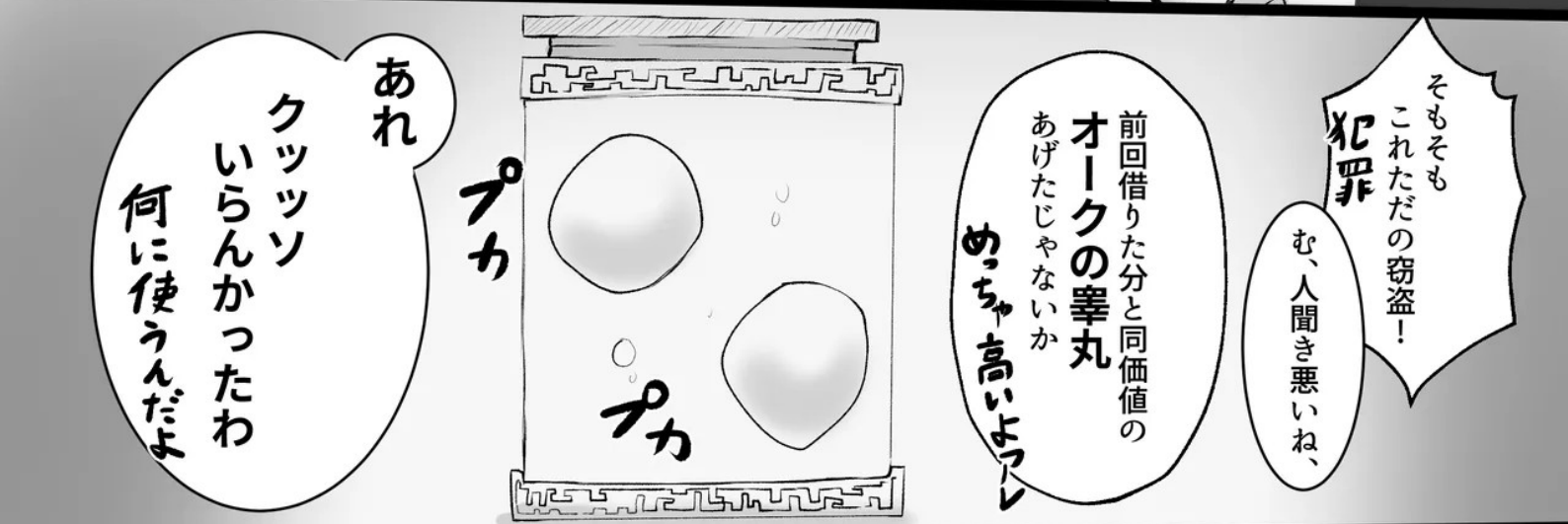
...



お前

毎度借りる借りるって

まさか俺の工房から
全部掻っ攫ってく気じゃ
ねえだろうな?



あれ

クツツツ

いらなかったわ

何に使うんだよ

プカ

プカ

前回借りた分と同価値の
オークの拳丸
あげたじゃないか
めっちゃ高いよレ

そもそも
これただの窃盗!

む、人間き悪いね、



そもそも魔石返しても
ガラクタになるだけだろ

何だと!?

貴重な魔石を使って実用性に欠ける
魔道具を作って

てかゴミ

ポンッ

ボッ

ピカッ

金塊で鋼を打ってる様なもの
だからね、アレ

いや、それは

魔術師として
見てらんないよ

うつ



まあ

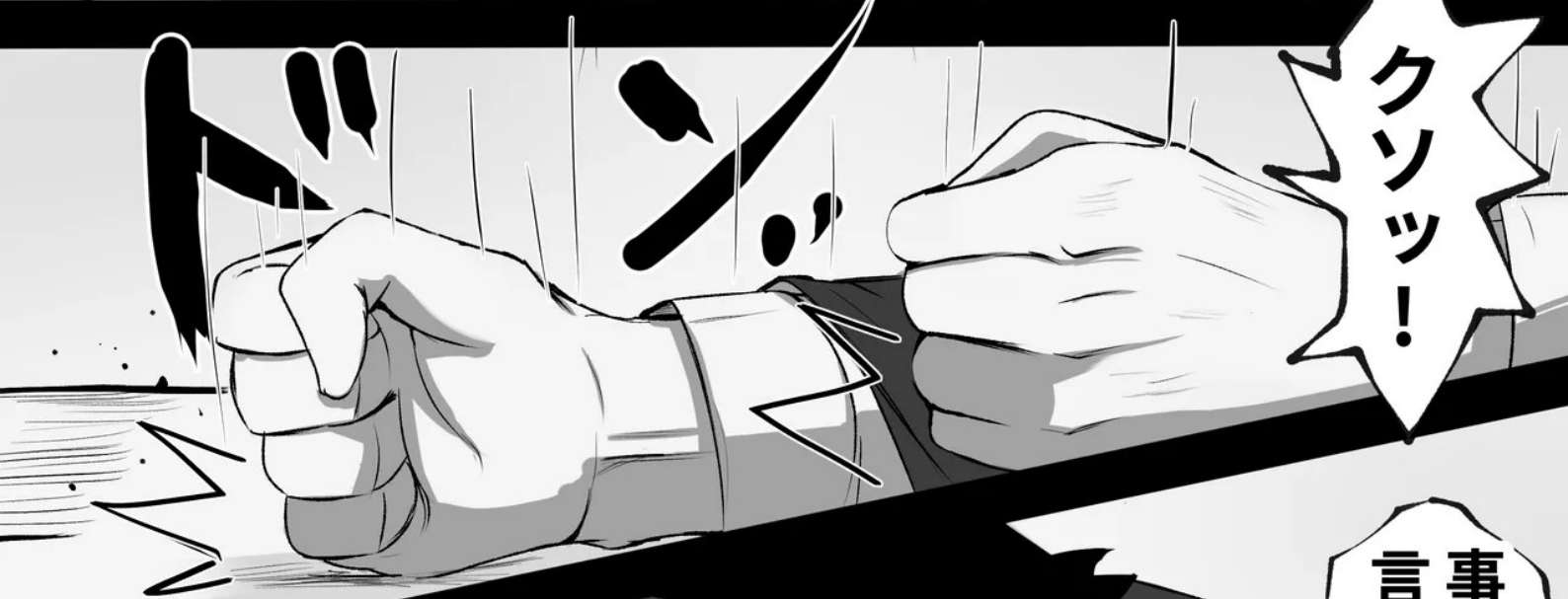
とりあえず
月末の研究会が
終われば色つけて
返すからさ

ひとまず
帰ってくれるかな?

私忙しいの

え?

あ、おい!



キア・シセルレキス

ちょっと顔が
良くて頭が良くて

じゅんじゅん
きゅんきゅん

むちむちのデカパイ
とデカケツで
スタイルも良くて

魔術師としても
超優秀だからって
調子に乗りやがってツツ

ん、完璧じゃねえか！
クソツ

ムチッ

ムチッ

とにかく！
これ以上奴を調子に
乗らせる訳には

…でもあいつ
何やかんやちゃんと
色つけて返すんだよなあ

いや、違う！
俺が舐められてる
この状況が良くない！

実際制作に支障も出てる、
今回なあなあにすると
またズルズルとッ！

ビシッとやらねば！
今回は！

何か仕置きになる様な
道具…

あーだめだ
特に使える物がない

マジで
ガラクタシかない

あ！

ん？

あれれ？

そっだ

あるじゃないか！

俺の唯一渾身の作品が！

すっかり忘れてた！

…いや、でも
これまたまた出来た
モノなんだよな

ま、いいか！

問題なし！

運も実力だよな！

再現性もないし

俺の作品って言えるのか？

ゴゴゴ

キア



ゴゴッ

俺が作った魔道具が
ガラクタかどうか

その身で
味わってみるがいい

クククッ

楽しく
なるでえ

急に来て
なんの样だい？

私忙しいん
だけど？

魔石なら後で返すって
言ったじゃないか

いや
それとは別件だ



…何これ？

魔力を制限する
魔道具だ

魔力を？

ああ。ただ俺は元々魔力が
少ないから詳細なデータが
取れないんだ

そこで魔力の多いお前で
どれほど制限できるか
試したいんだ

これくらい
やってくれるだろ？

…まあ
良いけど

ゴ
〇
トッ



あ、これ勝手に
フィットするんだ

それで、
どんな感じだ？

んーん？



…驚いたな

全くと言っていいほど
魔力が練れない

本当か？

ああ…

これどうやって
作ったの？

元々呪われてた魔道具
を炉に落としたら
こうなった

え、呪具なの
コレ？





ふむ...

...

どうやって外すの
コレ?

...

ガッ

いや、外れないぞ



え？

罪の輪と名づけた
その魔道具は
自分が害を
与えられた相手に
装着させると

その損害と同価値の
補填がされるまで
装着者の魔力を奪う

つまり！

お前は俺からパクった魔石、
「約金貨十枚分相当の対価」を
俺に寄越さない限りい！

魔力を一切
使えないということだ！

！

勝った。

これが勝利か。

すばらしい

ジーン

さあ、早く返したまえ

無理だ

ふえ？

今、それだけの資金はない

ん？

はい嘘ッ！
お前、なんかの大会で
優勝して大金もらったの
知ってるもんッ！

もん……

魔術新工の大会の事？

そんな賞金、研究費で
すぐに消えたさ

じゃあ、金目の物売れば

価値のつくものは
もう売ったよ

後ろの棚にあるのは
ガラクタだし

え、じゃあ
どこから借りる、とか？

前バカみたいに大金突っ込んだ研究が
大こけしてから、
洩られる様になっちゃって……

てかそもそも資金が潤沢にあるなら
わざわざ君の所から借りる必要
なんかないだろ？

そうだね

やばい
普通に想定外
何だけど

どうしょ...





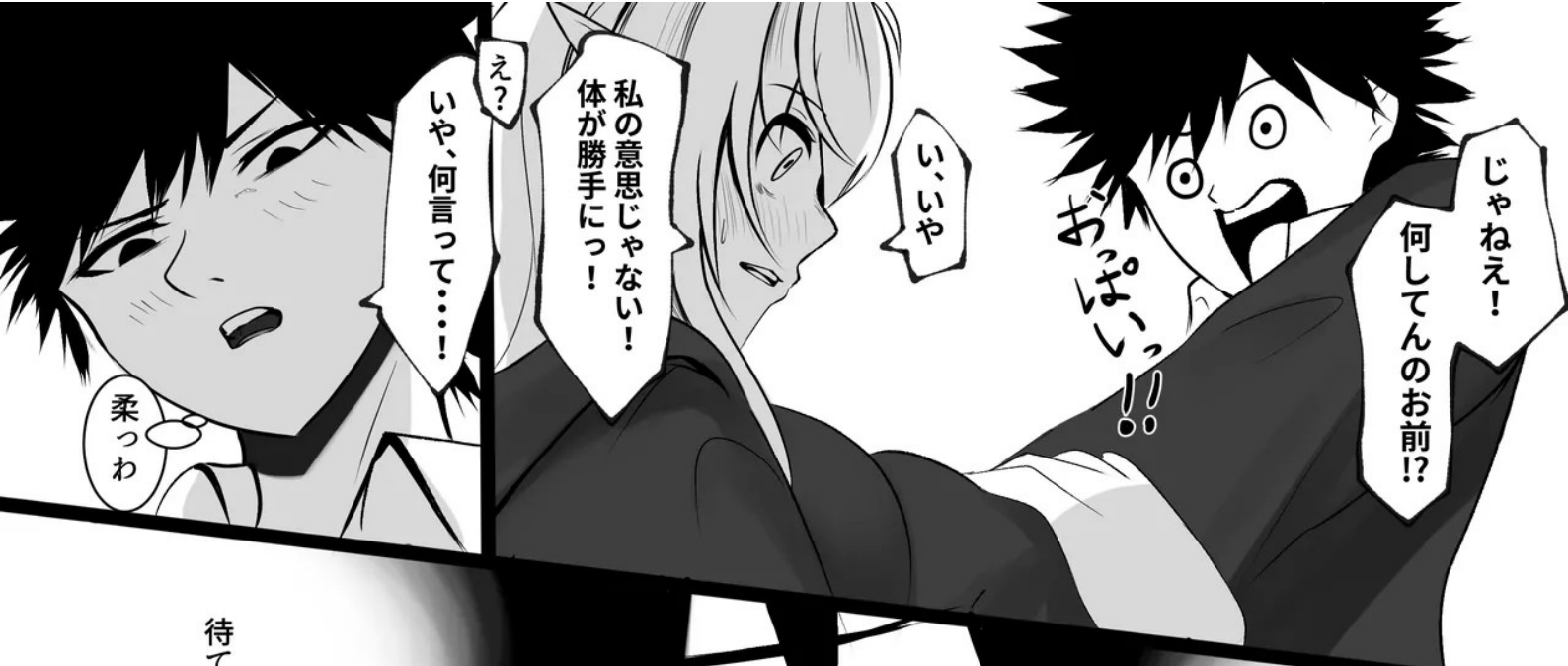
勝手に...

...柔

...

ムニ

ムニ



じゃねえ!

何してんのお前!?

おっぱい!!!

いーや

私の意思じゃない!
体が勝手にっ!

え?

いや、何言って……!

柔っわ



ん?

いやいや

待て待て



キアはこんな事をするヤツじゃない。

ならばこれは
罪の輪の効果。

俺の知らない
事態だ。

対象者に支払い能力が
ない場合こうなるのか?

ちよっ

身体の制御を失った上で
俺に胸部を触らせるとい
う行動。

そこから導き出せる
現象の解答は!

おっぱい柔らか

おっぱい柔らか

ムニ

ムニ

多分！
『お前の体で支払え』
的な感じだと思う

はあ!?

あ、ごめんなさい

だが、
エルフの嬢を一晚買おう
とするならば最低でも
金貨一枚は固い
人気の嬢になってくると
その四倍、五倍の値がつく

なんでそんな事
知ってるの？

あいや、
それはhfでやhfじい

とにかく！

魔術界でのネームバリューと
その美貌からお前に一晚金貨十枚出す
輩がいても何らおかしくない

つまりお前には
それだけの価値が
ある

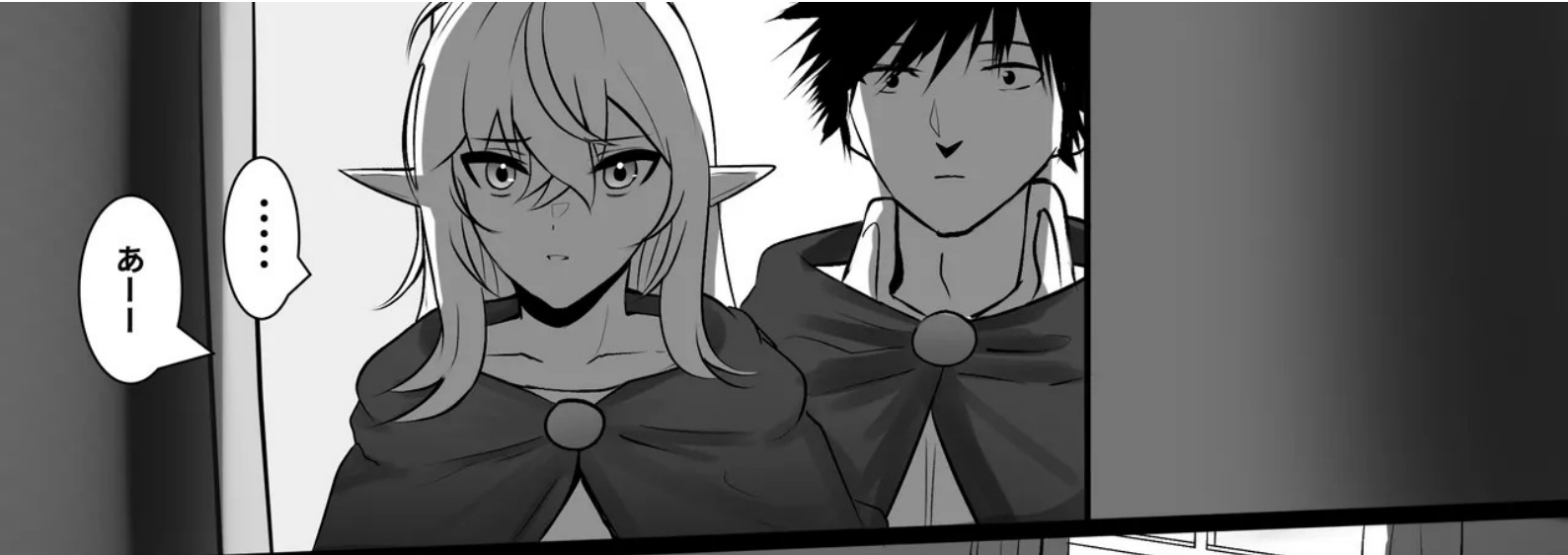
ちよっと待ってくれ！
まだそう決まった訳じや
ないだろ!?

うん、まあ
そうなんだけど

てかどこに
連れてかれてくの？

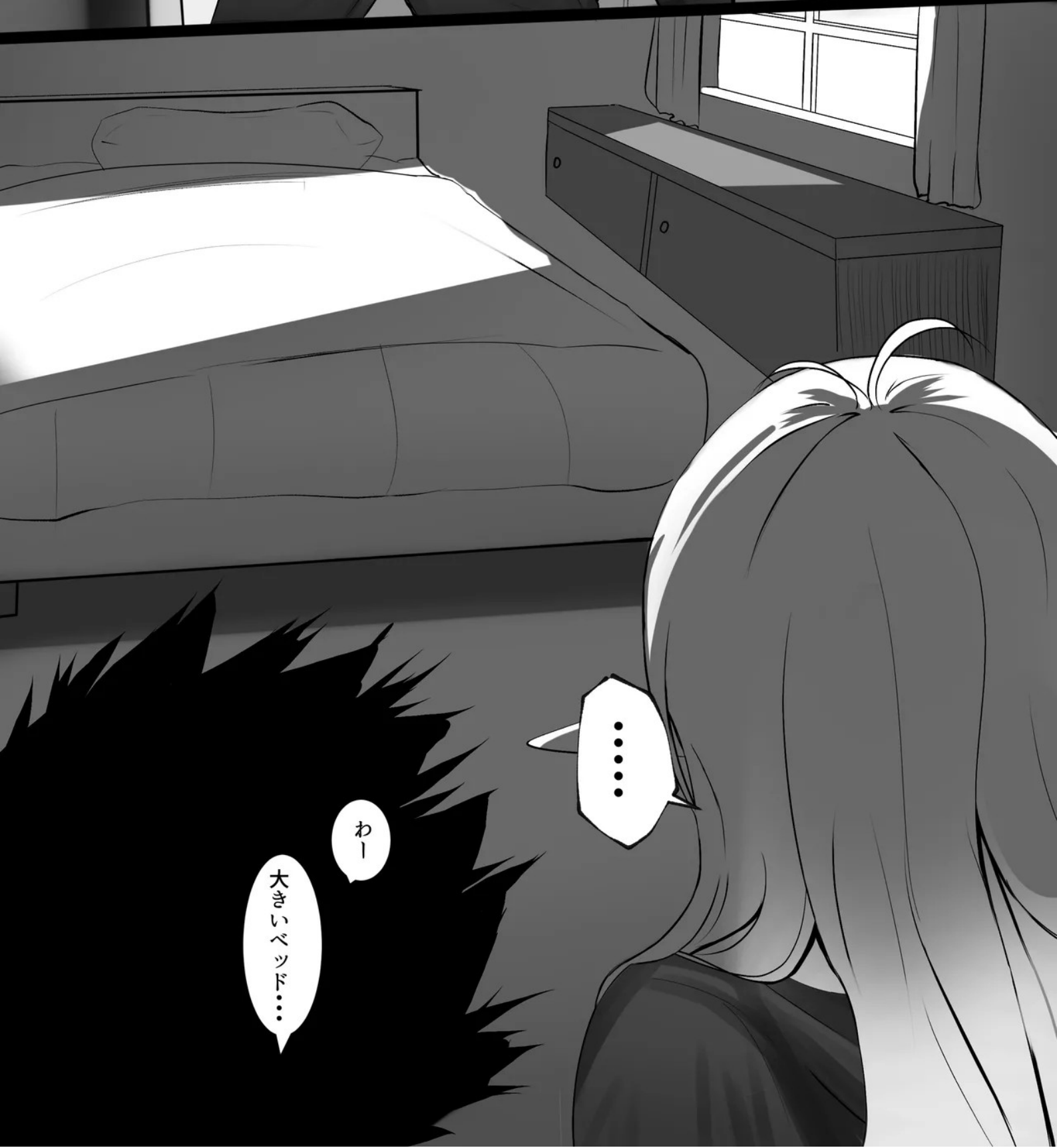
私に聞くな！
身体が勝手に動いて
…

あッ！



あー

...



...

わー

大きいベッド...

…まだ

……
君の推測が本当かは
分からないが、

少なくとも今

寝室から出ようとする
体の制御が効かなくなる
という症状に見舞われている

その、
ごめん

こんな事になるとは

……

…いや
元々は私のせいだ

君の優しさに
甘えすぎて
しまった

すまない

いや、その

…!!

…

ど、どうした?

…いや

体がまた動き出した

…脱ぐみたいだ

っ!?

み、見ない方が

いいよな!?

いや、
…どうだろう

そうしてくれると
ありがたいけど

これが
君への性的奉仕を
目的としての行動
なら

裸体を見ないという
明らかに
質の劣る行為は

エッロ

お、はい

みえぬ

魔術的な観点から見て
何らかのペナルティが
発生する可能性が高い

まあ、大体
拘束時間の延長
とかだろう
分からんけど

そして
先程の君の話を
参考にして

今起きている事象を
顧みるに…

君の言った通り
の事が今から
行われるのだろう

ヌギ



そうなった場合私の
裸体を見ないという
抵抗は

肌を重ねる以上
私にとっては些末な事
になる



いや

ペナルティの事を
考えるとむしろ
デメリットの方が多い

よって目を
逸らさないべきだ



分かった！

チッ

パ

シュル

...



...うめん

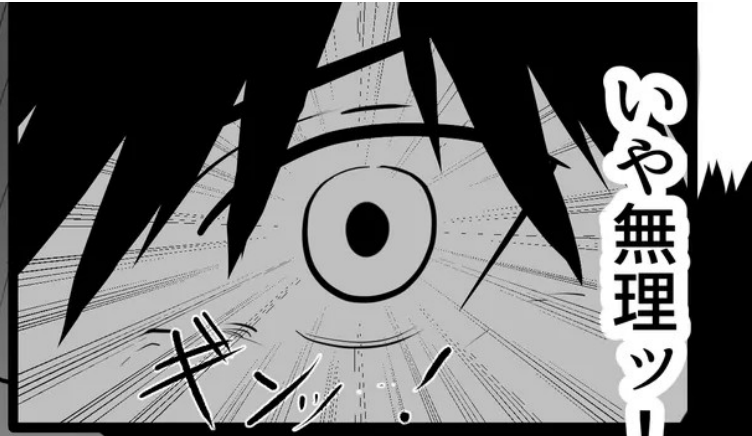
...

...

やっぱ見ないで



いや無理ッ！



あ、アズルッ

カアアッ



ごめん

ドキッ

ドキッ

これ見るなって
のは無理だろッ

ムチッ

ムチ

乳でツツか！

なんかすげえ
甘い匂いする

ムツチムチ
じゃん

まんこ
もっさりしてる

ムニッ

盛りマンって
やつか、エッロ

すげー綺麗

毛、生えて
ないんだな

な、何
文句ある!?

いや、
なんか想像通り

ムチ

ムチ

ムチ





ギョッ

恥ずかしいよ...

私だけ、こんな
格好...

...

あ...
アズルも

脱いでよ

!

ババ
ッ

キア

グッ...

ッ!

ガ
ッ



色々ごめん



ただこうなった
以上...

出来るだけ気持ちよく
してみせるッ



え、あ...

え？
でっか

いや、別に...

や、優しく

優しくして
くれれば...

わかった
任せろ



え

あれ

まっで

パッパッ

全然優しく
ないけど

グッ

無茶苦茶
イかせてくるし

あ

全然止まって
くれないし

ブ

ド

ヴ
!?

あ

ド

チュ

バ

バ

さっき処女捨てた
女にするセックス
じゃないんだけど

また



イッ...♡

ツ♡



——あ、違う

精液掻き出して
だけッ：あッ、アッ！

弱いとこッ
ホジホジッ

キツツぐうう♡

ムリムリムリムリむりむり

股間でッ
気持ちいいの
爆発ッ

あ、れ？

これ、

いつまで続くんだっけ？

股間でッ
気持ちいいの
爆発ッ

あ、れ？

これ、

いつまで続くんだっけ？

股間でッ
気持ちいいの
爆発ッ

あ、れ？

これ、

いつまで続くんだっけ？

股間でッ
気持ちいいの
爆発ッ

あ、れ？

これ、

いつまで続くんだっけ？

アスルの

予想では

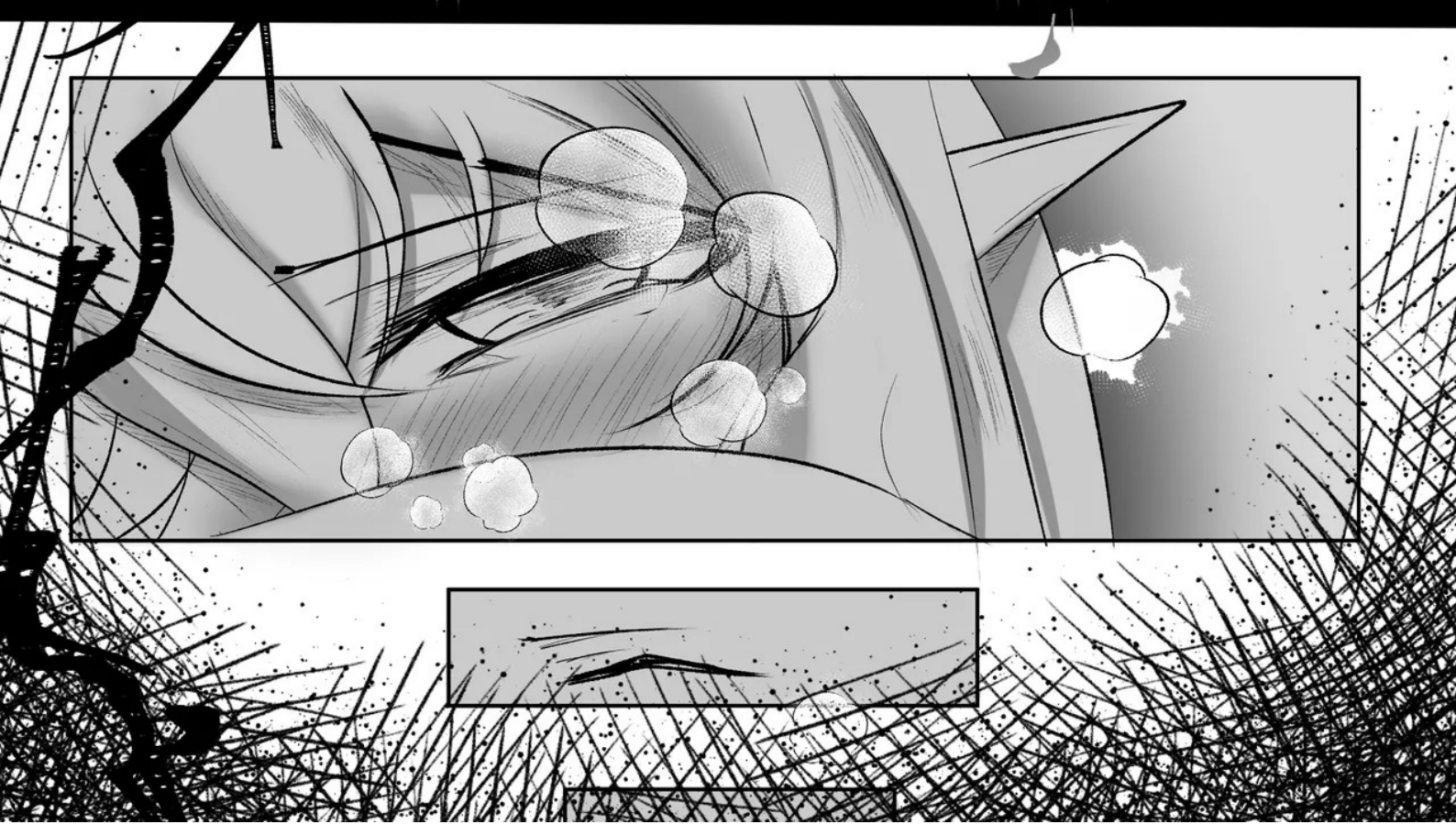
一晩

付き合え…ば…

あ

…ああ

無理かも...





…あれ

…

アズル？

何でアズルが
いるんだろう？

いや使ってくれてる
様で嬉しいよ。
俺も偶には良いもん
作るだろ

あ、起きたか
キア

私、何して…

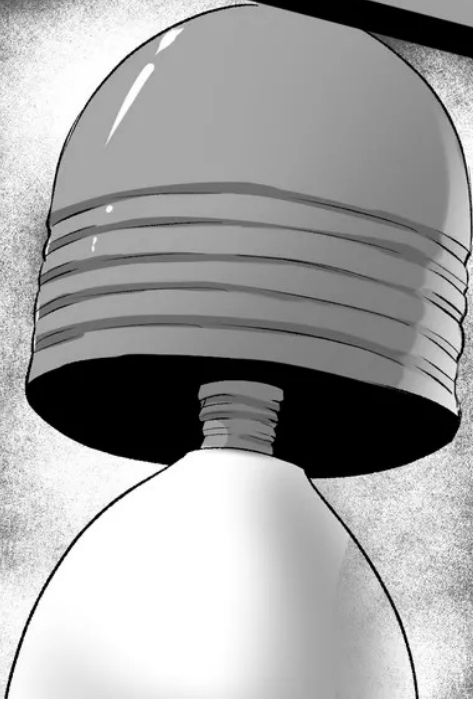
ブブブブ

棚の上にこれが
置いてあってな

見えて少し
閃いた事が
あるんだが…

それでな

アズルから貰った
マッサージ用魔道具？



試してみても

良いか?

ゴゴゴゴ

・・・?

・・・何が?

何の話?

マッサージ?

休憩?

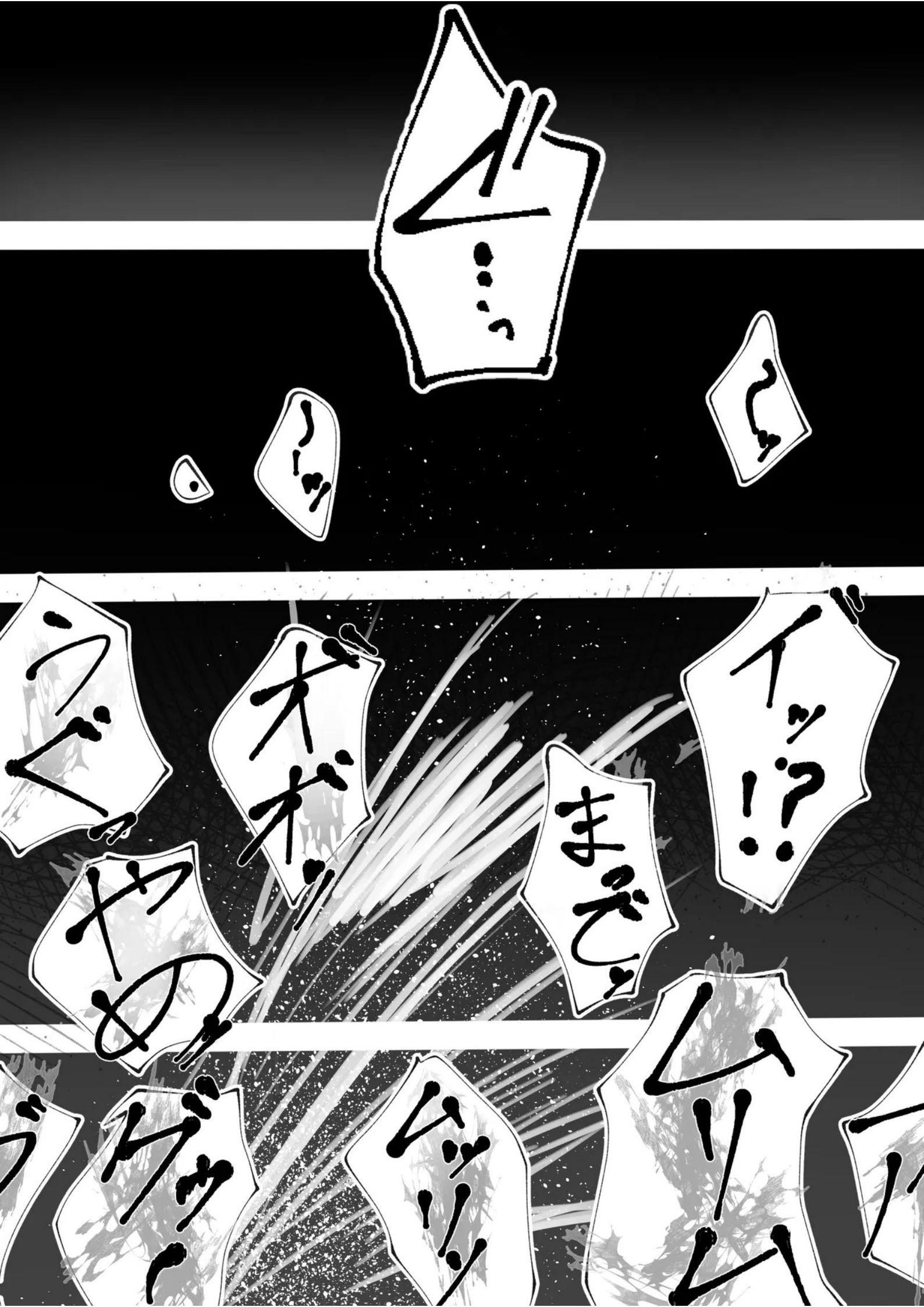
頭ぼーつとする

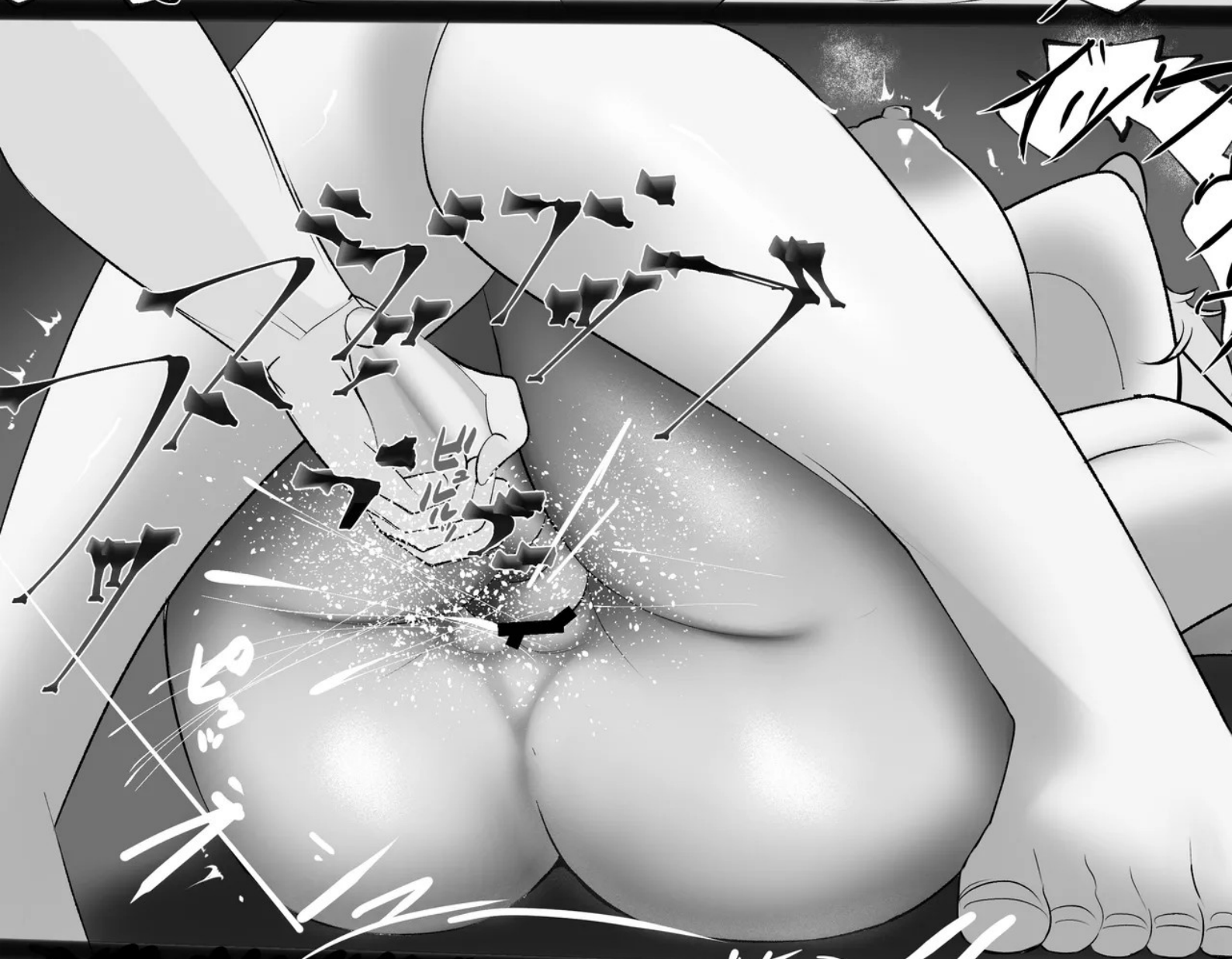
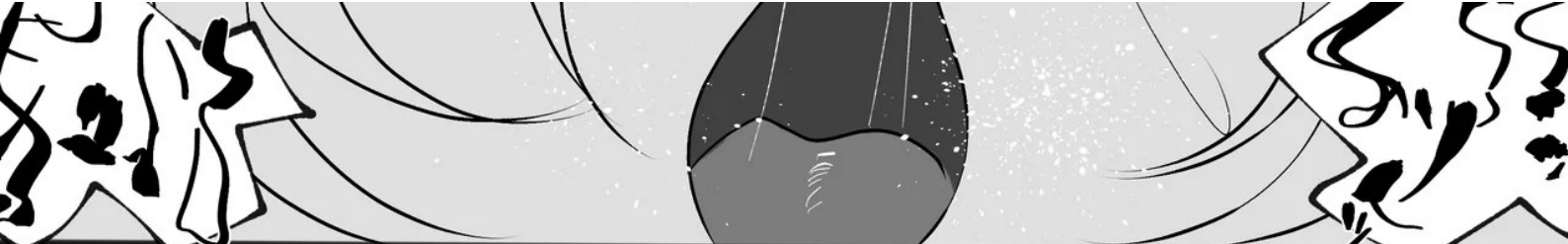
沈黙は肯定と
受け取るぜ

・・・?

?

・・・ん?





コレすげえッ

ツッ!

すげえ

グッ!?



：罪の輪発動中は
被害額分を逸脱しない
命令なら
実行するの？

呪術系って
やっぱり不確定要素
が多いな

うむ

ま、とりあえず



ぐッ、
いつもクールな
あのキアがッ

まさか
こんなにエロく
淫れるなんてッ

ぐッ、
いつもクールな
あのキアがッ

まさか
こんなにエロく
淫れるなんてッ

カチッ

もっと見たいッ!

俺の知らない
キアの顔を

まずいッ
もっといじめたいッ

ゾクゾクッ

カチッ

もっと見たいッ!

俺の知らない
キアの顔を

まずいッ
もっといじめたいッ

ゾクゾクッ

カチッ

もっと見たいッ!

俺の知らない
キアの顔を

まずいッ
もっといじめたいッ

ゾクゾクッ

カチッ

もっと見たいッ!

俺の知らない
キアの顔を

まずいッ
もっといじめたいッ

ゾクゾクッ

カチッ

もっと見たいッ!

俺の知らない
キアの顔を

まずいッ
もっといじめたいッ

ゾクゾクッ

カチッ

もっと見たいッ!

俺の知らない
キアの顔を

まずいッ
もっといじめたいッ

ゾクゾクッ



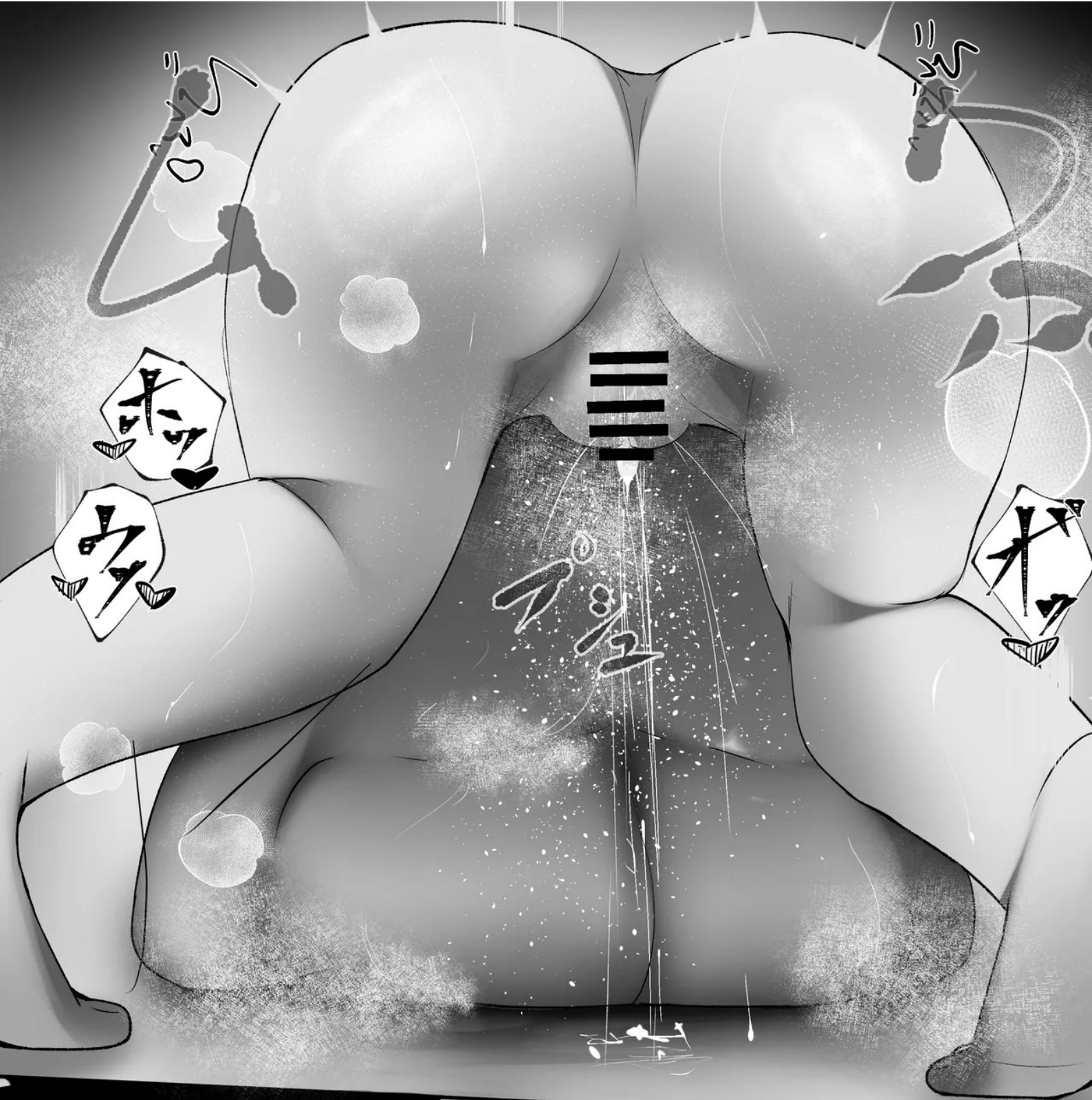
もっ
と

もっ
と

すっげッ
潮吹きまくり！







まますい



エロすぎて
歯止めが
効かなくなる!!

うっ、体がっ

なんだこの
格好ッ

カ
ア
ア
ア

痴女じゃないかッ
こんなのッ

うわエロッ!!

……
それにしても
あれだな

…キアって
クリ大きめだよな

は、はあ!?





し、してないけどッ

そうなの
じゃあ元々
デカクリなの
かエロいな

あ、あんまデカ
いとか言わな
いでくれるッ?

エロくない!

気にするんだけど

へ



結構オナニーとか
してた?

ッッ!



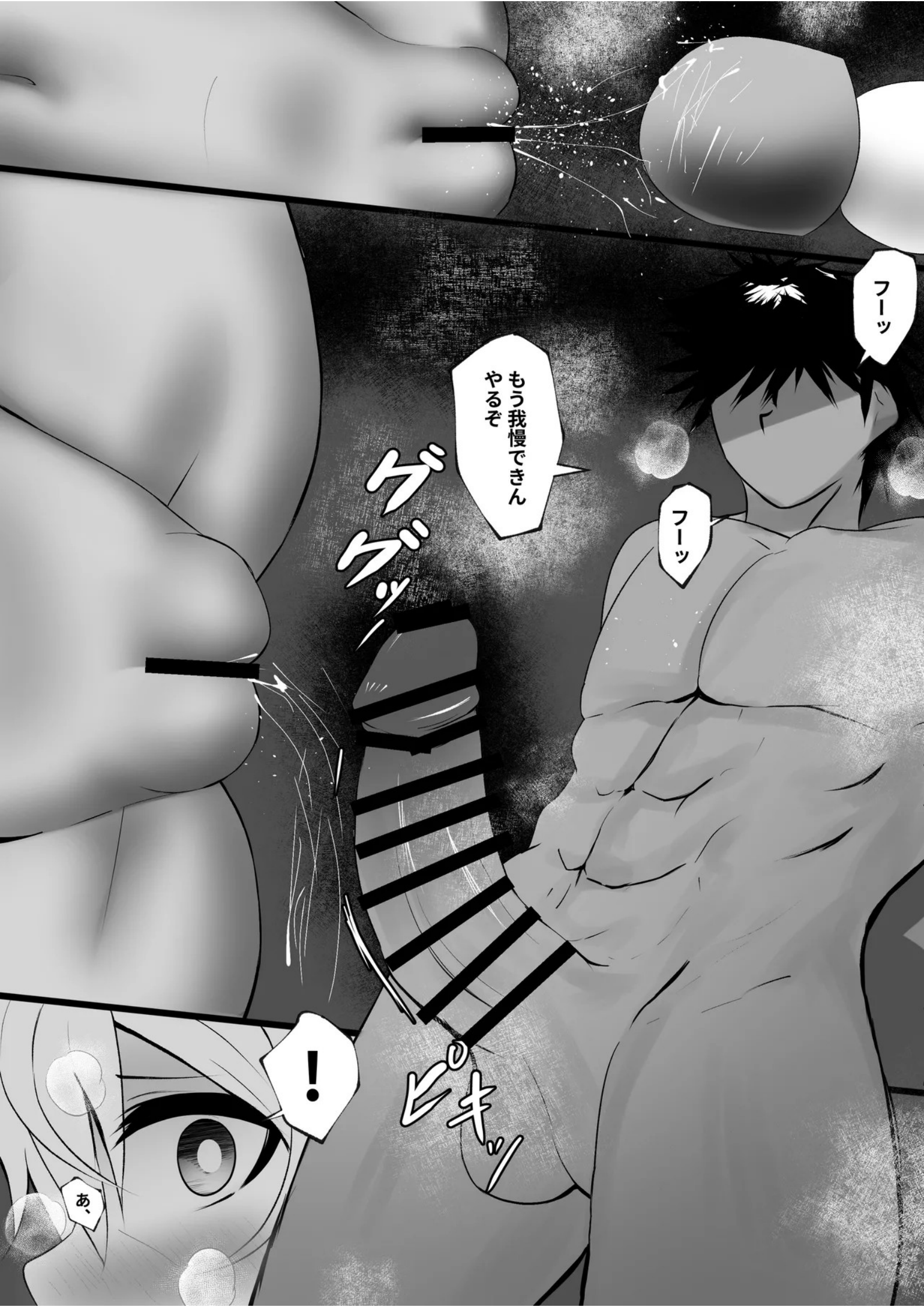
俺は好きだぞ
エロいし

あ、ちよッ

俺







フーッ

もう我慢できん
やるぞ

フーッ

ググッ

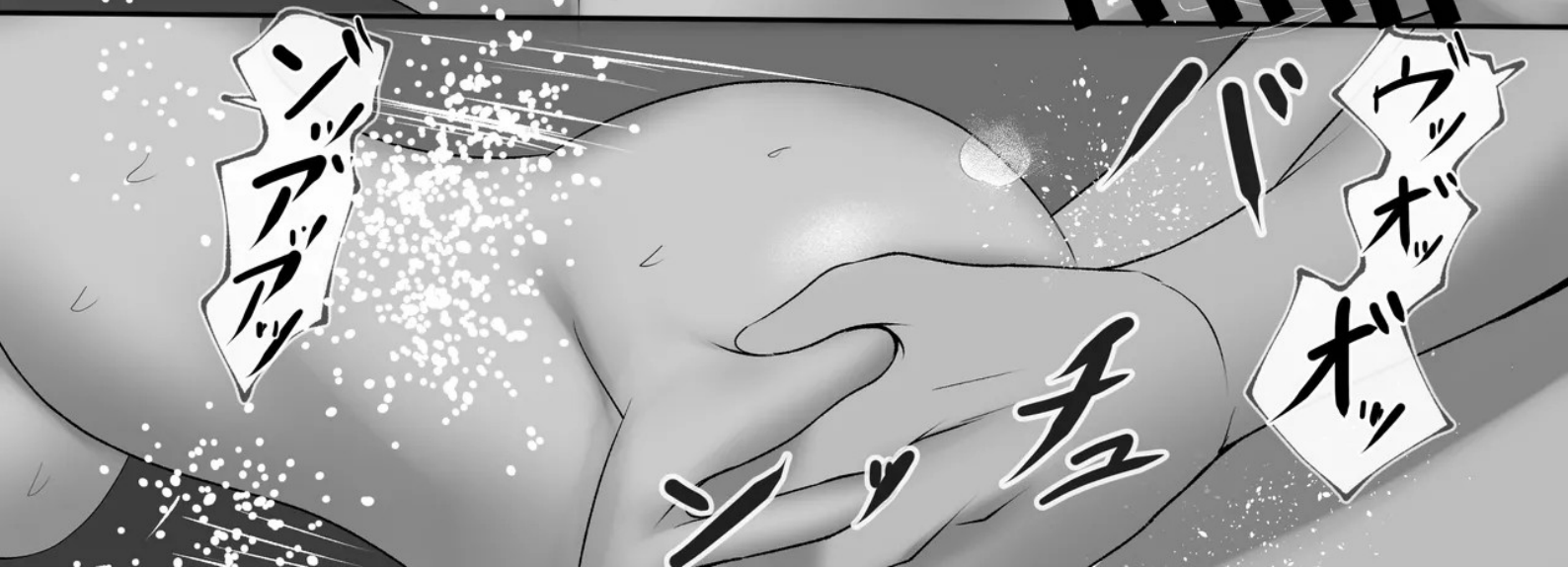
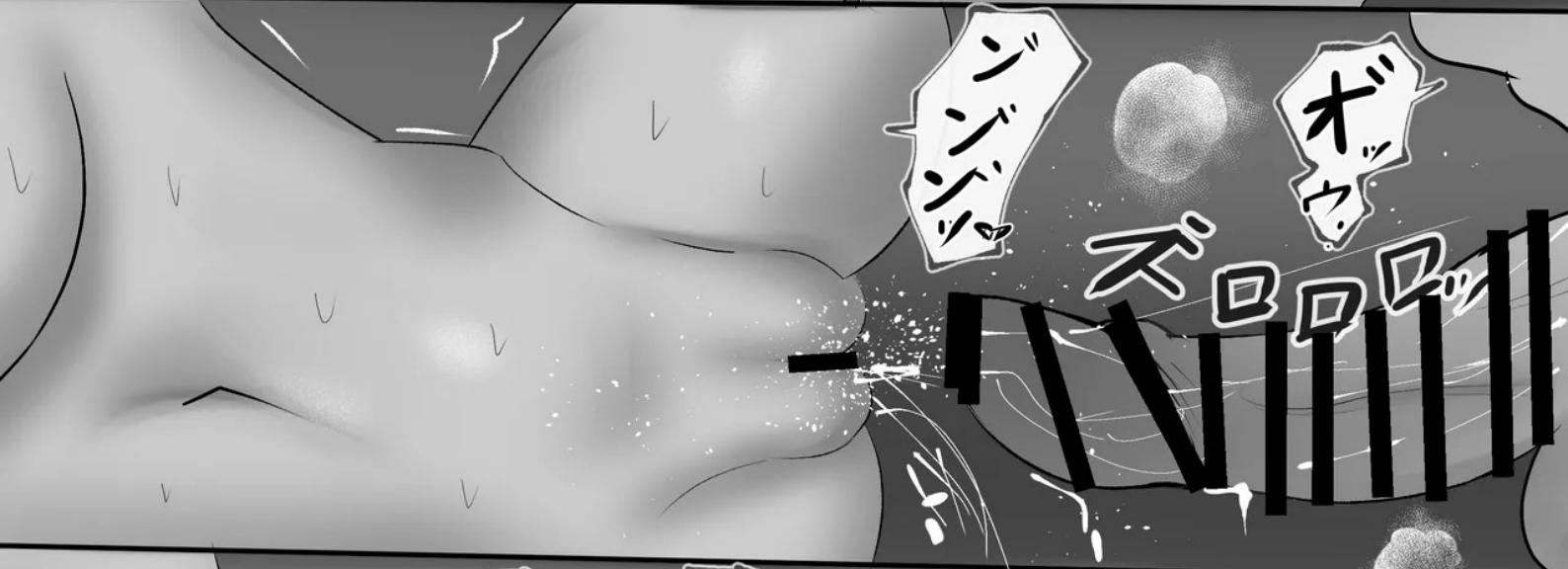
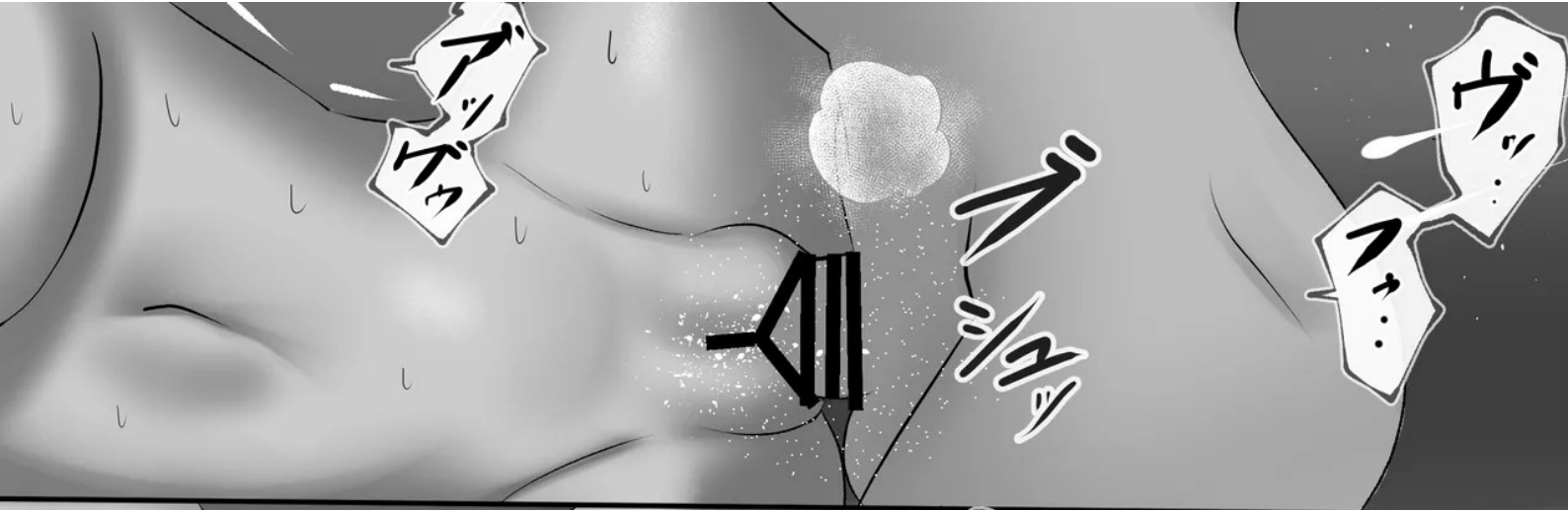
ビキッ

!

あ、









ビ
チュ
ン

オ
バ
エ

オ

ビ
ッ
ッ

ハ
ハ

マン肉が
へばりついてッ

チンコ
飲み込まれるッ

あーもうッ

どこも
かしこもッ

ムチムチ
しゃがってッ

ジュボッ

ジュボッ

タッ









……なあ

……ん？

こんな時だから
聞くけど

……何？

お前って俺に
結構絡んで来るだろ？
ぶっちゃけ何でだ？

お前クラスの
魔術師が絡んでも
利点ないだろ？

ずっと不思議
だったんだ

何か理由とか
あんのか？

……
あ、もしかして
俺に惚れてたとか？

……

そういう沈黙が
一番人を傷つける
んだよ？

……

なあ聞いたか？

キアのやつ研究会で
作品提出出来なかった
んだって



ああ、聞いた
研究成果の魔水晶
壊されてたんだろ？
良いきみだな

私は天才だった

自身が長年かけて
培ってきた魔術が
兎戯に等しいもの
だったのだと

プライドの高い彼らが
そう自覚させられるほどの
隔絶した差があった

たまったものでは
なかっただろう

嫉妬や、やつかみなんて、
別に今に始まった事でも
無かったはずなのに

その日はなぜか、
ずしりときた

成果物に手を
出されたのが
初めてだったから
だろうか？

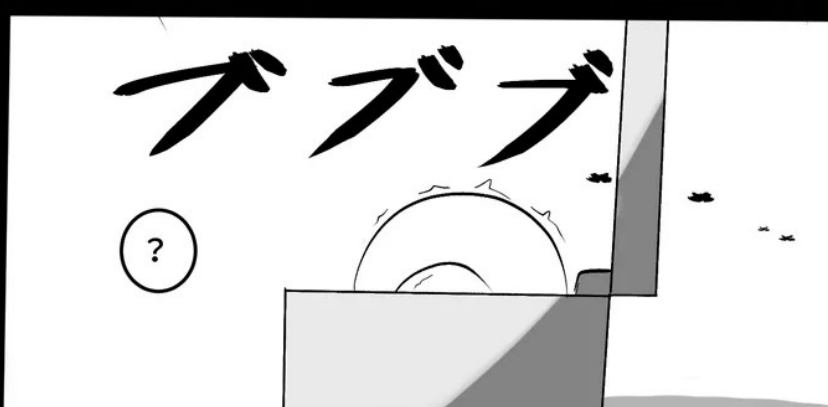
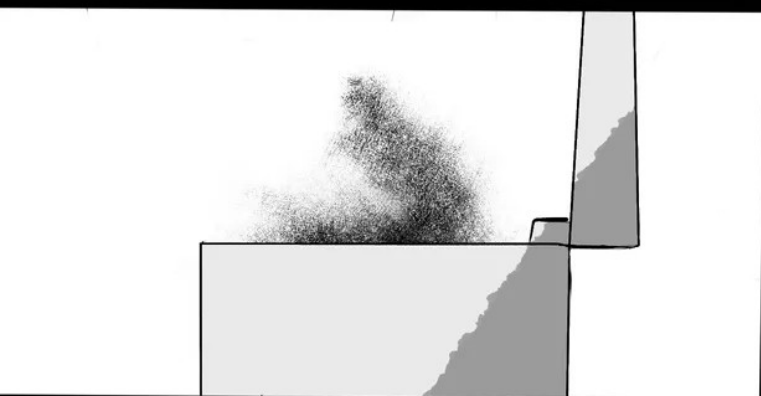
他人にどう思われようと
強い私はどうとでもやって
いけると思っていた。

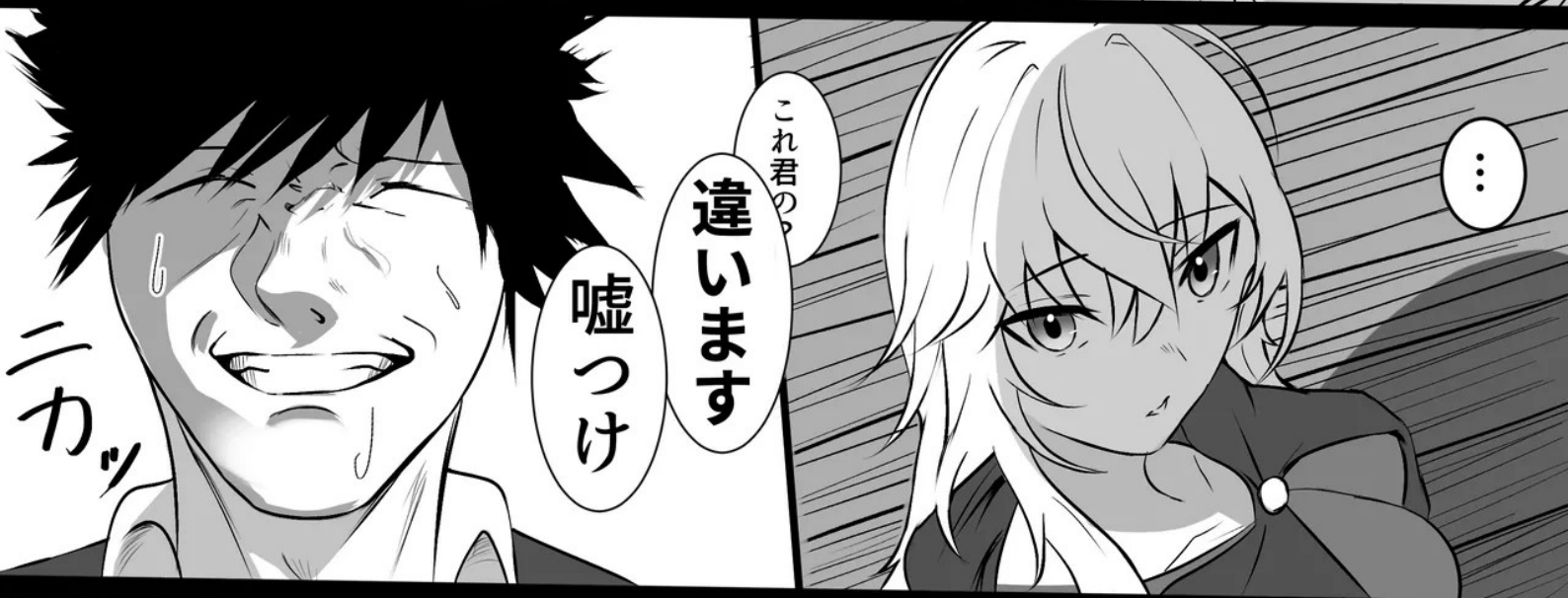
けど、
もしかすると私は

自分だと思っている
よりもずっと

弱かったのかも
しれない

新しい発見だな





て言うか
探さなければ
バレなかったんじや
ないの？

名前が書いて
あるわけでも
ないんだし

それが書いて
あるんだよなあ

あ、ほんとだ

バカだ

アズル

いやー悪かった！
詫びにソイツを
受け取ってくれ！

イク
イク
イク

自分が作った恥部を
詫びにするな

イカれてるのか？

それなりに気に入って
くれたのでは？

何でそうなる

いや、

さつきより
良い顔してたから

なーんか
暗そうな顔してたろ

カサカサ

いや、いらん

...

俺もいらなん
だけど...

知るか

...

ただ、救われたただだ

...?
なんて？

何でもない

それより良い
のかい？

無駄話し
なんかして

私の価値は
高いんだろ？

このまま終わって
いいの？

あの
キア・シセルレキスを
自由にできる
奇跡の一晚

もっと噛み締めた
方がいいんじゃない？

…なんてね

…キア



その

じゃ、
じゃあ

えっと



ガニ股騎乗位
セックスして

ギシッ

ガパッ

...

そんなに私を
辱めたいのかい？

……まったく

スケベ





ガク

ドッ

ウツ!!

グッ!
おおっっ!?

グニ

クニ

カッ

クニ

んっ♡

どっっ?
気持ちいいっ?

じゅじゅ

カク

き、気持ちいい
けどっっ

も、もうちょっと
ゆっくりッッ

ゆっくりッッ

注文多いなあ

ゆっくり♡
ゆっくり、ね♡

ねっとり

うッッ!?
まんこの形
分らせる様なッ
ねっとり騎乗位ッ!!

きくッッ!

大体勝手が
分かってきたよ

君に散々
いじめられた
おかげで

ハア

クア

例えば

トオ〜

こうやってツ

ねっとり絡ませる
みたいに
ゆっくり
ストロークして

ググ

ギューって

締め付けてからツ

グウ〜

タツ

フフ、
こんな感じかな

はい
ぐりぐり♡

ゆっくり♡
ゆっくり♡

ヴッ

アツグウ!!

オオオオ!!

ぐっ!!
うう

グッ

グリッ

アツ

マジで上手いッ

もっちりマン肉に
チンコが
ズリこかれてッ!

…ていうか

なんつー光景!

デカ乳揺らしてッ

あのキアが
素っ裸で騎乗位ッ!

尻おっつも♡

どこもかしこも
ムッチムチでッ

見るだけで
チンコが
いきり勃つッ

マジでヤバイ!

ふっ、んっ
そろそろかな

ジバ
ジバ
ブッ



じゃ、
搾るね♡



あぐ

あツツ♡
いいよっ

ピュー♡ピュー♡
ってだせっ♡

ギアッ!

だせっ♡

はげっ!

んあっ♡

グおっ!

ドュ

パチュン



イけっ♡

いけっ♡
いけっ♡

いっちやえっ♡

こ、こ
こいつツツ

射精るツツツツ!!

ぐいぐいぐい

ッ

オオッ

ガクガク

アッ

ハッ

チンコがッ
搾られてツツ

ムチムチ
まんこにツツ

気持ちツツ
良すぎるツツ!!



射精中もツツ
ねっとり腰回してツ
うツツ!!

精子搾りツツ
きくツツ

んっ…
いっぱい
出てる

んっ!

はっあーッ!

ムチ〜♡

ムチ
プュープュー
ムチ
プー
ムチ

このままじゃ、
ずっとキアの
いい様にされるっ

男としてそれは
情けないツツ
ならばッ

んっ!?!♡

こっちからも
攻めるツツ

ムニョ♡



んあっ!?

グッ

グッ

ブルン

急に動かないで
くれるかな?

ふーっ
いや...

ハア

ハア

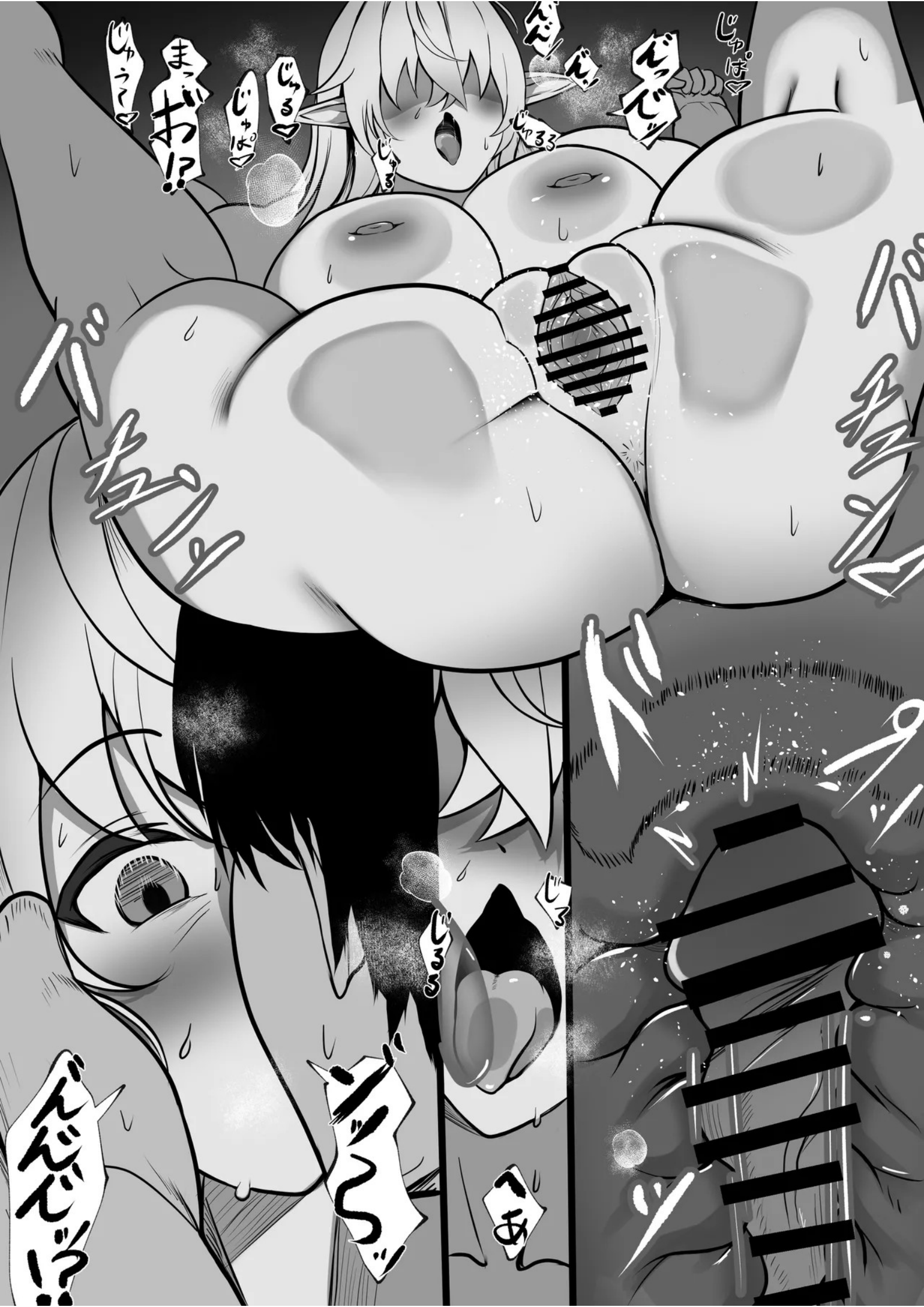
ちよ、
ちよっと

~~~~~

















ブベェルルルッ

ギョウウウッ...

ウッ!

ウッ!?

ウッ!

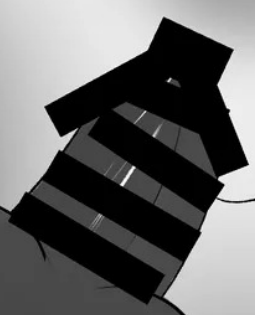
ウッ!

ウッ!?

まだッ

まだッッ!

ウッ!





ぐうツツ  
ムチムチでツツ!

キアッ

キアッ

オッ!  
!!

種付けツツ

気持ちいいツツ!!

種付けツツ!!

フーツツ!!



アツッ!

ぐッッ

フーッ!

マン肉ッ  
くっついてッ!!

腰がッッ  
止まらないッ!!

ズッ  
ガン  
ガン  
ガン

クッッ  
ッッ

ズッ  
ッッ  
ッッ

ズ





ちく、びっし!!

だっしっし!!

びっし

ぎゅっわっ

ぎゅっ♥

ぐっ

かり

あ

あっ

あ

あ

あ









ビュルルル



カッ

ガッ

ズン  
ズン  
ズン

ズン

ン

ズン



ハッ

ハッ

ハッ

ハッ















無かった事に  
しよう！

昨日の事は

え？

何だ？  
文句あるまい

君が私を  
めちゃくちや  
にした事も

いや、まあ  
そちらがそれで  
いいと言ってくれ  
るなら、はい

処女を  
奪った事も  
綺麗に忘れて  
やると言ってるんだ

願ってもない  
と言うか……

そうだろう。  
じゃあこの話は  
ここで終わりだ

昨日は  
何も無かった

…

じゃあ、今から  
いつも通りって  
事で？

そうしよう

えーと、じゃあ  
とりあえず

そろそろ顔  
見て話ませんか？

…っ

そ、  
そうだなっ

まあ、忘れたしな！  
昨日の事は

普通にな！  
いつも通りな  
今から！

顔を合わせる  
くらい普通

何も無かった  
んだから、な

そ、  
そうっすね

うん。あ、なんか、  
話したら落ち着いて  
きた。もう余裕で忘れた  
昨日の事とか

あ、あゝ  
俺も忘れてきた、  
かも

うん、  
じゃ大丈夫だな

…

…  
じゃ、うん

ス...

...

うん

そんな簡単に...

まあ...

うん





忘れられない  
よなあ

これは…

